

2015年3月23日

渋谷宮下町計画の工事着手について

東京急行電鉄株式会社、大成建設株式会社、サッポロ不動産開発株式会社、東急建設株式会社の4社が出資する渋谷宮下町リアルティ株式会社は、3月30日(月)に渋谷宮下町計画の新築工事を着手します。

渋谷宮下町リアルティ株式会社
東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社(代表企業)、大成建設株式会社、サッポロ不動産開発株式会社、東急建設株式会社の4社が出資する渋谷宮下町リアルティ株式会社が推進する、渋谷宮下町計画(以下、当計画)において、3月23日(月)に関係者出席のもと、起工式を執り行い、3月30日(月)に工事着手することをお知らせします。

当計画は、東京都の「都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)宮下町アパート跡地事業」としてコンペティションが実施され、事業予定者が決定された後、渋谷宮下町リアルティ株式会社が工事着手に向けて準備を進めてきました。

当計画は、低層部には商業施設、高層部には事務所・共同住宅を配置し、またシェアオフィスを中心とするクリエイターの創造活動拠点を設け、前面にはにぎわいと憩いの場となる広場を配しています。都心における多様な居住スタイルを促進するとともに、渋谷という立地にふさわしいさまざまな文化やファッション産業等の拠点を形成し、渋谷・青山・原宿を結ぶ人の流れを創出することにより、渋谷地区の特性の強化を図ります。渋谷宮下町リアルティ株式会社は、当計画がこれからの渋谷の新たな拠点となり、渋谷と原宿をつなげ、街の活性化を図っていくことを目指します。

渋谷宮下町計画の概要は別紙のとおりです。

以 上



【別紙】

渋谷宮下町計画 概要

事業主体 渋谷宮下町リアルティ株式会社
(東京急行電鉄株式会社、大成建設株式会社、サッポロ不動産開発株式会社、東急建設株式会社の4社が出資)

所 在 東京都渋谷区渋谷一丁目23番2
(右図参照)

用 途 事務所、店舗、共同住宅等
延床面積 約35,000㎡
階 数 地上16階 地下2階
高 さ 約71m

設 計 者 株式会社日本設計・大成建設株式会社一級建築士事務所共同企業体
施 工 者 大成・東急建設共同企業体

予定工期 2015年3月30日(月)～2017年4月末
事業手法 東京都が定期借地権(運営期間70年)を設定

イメージ



<外観イメージ(明治通り原宿方面から望む)>



<広場側イメージ>

以 上

(参考) 渋谷の街のクリエイティブコンテンツ企業集積の歩み

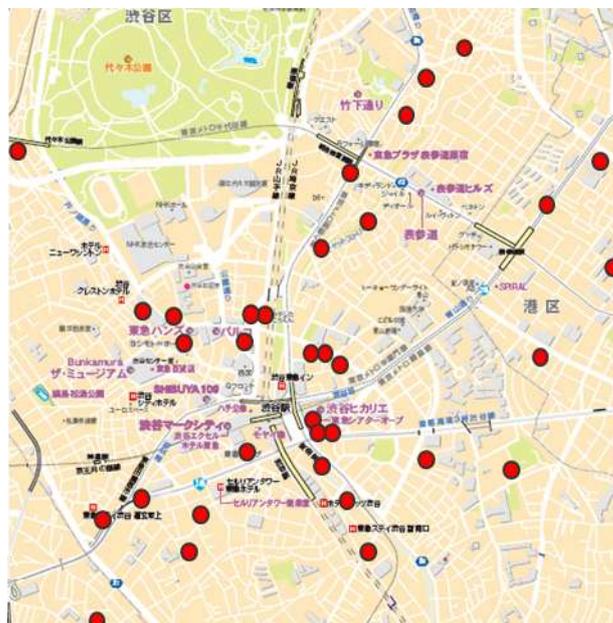
年	出来事
1995年前 後	ベンチャー企業の渋谷進出が相次ぐ (1994年グローバルメディアオンライン、1995年デジタルガレージ、 1998年サイバーエージェント 等)
1999年	ネットエイジ株式会社 代表西川潔氏が、ネットイヤーグループ株式会社代表の小池聡氏の 草案を元に「Bitter Valley構想」を宣言。渋谷がネットベンチャーの聖地と化す 「ネットバブル」と呼ばれるネットビジネス関連ベンチャービジネスに対する投資ブーム
2000年	渋谷マークシティ開業 株式会社サイバーエージェントが入居し、ビットバレーの象徴とされる
2001年	セルリアンタワー開業 GMOインターネットグループやネットイヤーグループ株式会社が入居
2011年	渋谷ファーストタワー開業 株式会社ミクシィ、ぴあ株式会社、グルーポン・ジャパン株式会社などが入居
2012年	渋谷ヒカリエ開業 株式会社ディー・エヌ・エー、LINE株式会社、KDDI株式会社などが入居 道玄坂周辺には株式会社ロフトワークをはじめ、情報サイトを運営する株式会社nanapi、 オンラン学習サービス株式会社スクー、ソーシャル旅行サービス株式会社trippieceなどスター トアップ企業が集まりはじめる
2013年	「コワーキングスペース」の集積と「新しい働き方」への動き 「Creative Lounge MOV(2012年4月営業開始)」、「co-ba shibuya」や「PoRTALShi buya」など、大小約30カ所のコワーキングスペースが存在 クラウドソーシングサービスを運営する国内大手のランサーズ株式会社、株式会社クラウドワ ークスが渋谷に移転するなど、これからの時代の「新しい働き方」を体現できる場としてのポ テンシャルが高まる
2015年	渋谷宮下町計画着工 クリエイター向けにも対応した住宅やシェアオフィスを併設し、クリエイティブコンテンツ企業や ファッション系企業をターゲットに、クリエイターの新たな創造活動拠点を目指す

※参考資料: 渋谷文化プロジェクト、シブヤ経済新聞

ベンチャー・起業家たちのワークスペース、シェアオフィスについて

2014年7月31日現在、渋谷駅周辺には大小あわせて34のシェアオフィスやコワーキングスペースが集積しています(東急電鉄調べ)。起業したてのベンチャー企業はもちろん、個人で活動するデザイナーやクリエイターも多く、日夜新しいビジネスが生まれています。

先端ITやクリエイティブ分野における大企業や、急成長を遂げている中堅企業、そしてベンチャー企業と、渋谷にはさまざまなプレイヤーが裾野広く居を構えています。今回の渋谷宮下町計画の着工により、この動きがさらに加速することが予想されます。



<渋谷駅周辺のシェアオフィスやコワーキングスペース>

以 上